



# 米田のFP通信

ちょっと気になる「保険」や「年金」についての話題をお届けします。

## ご挨拶

早いもので今年もあとわずかです。皆さんにとって2021年はどのような年でしたか？

今年は延期されていた東京オリンピックが開催されました。無観客は少し寂しかったですが選手たちの活躍には勇気づけられるものがありましたね。

また、野球メジャーリーグの大谷選手の活躍も目を見張るものがありました。

今年も新型コロナに振り回されましたが来年こそはコロナ前の日常を取り戻せると良いですね。



## 今月号のちょっと気になるお金のコラム

寿命が伸びたことで、「こんはずではなかった」というお金についての誤算が増えています。誤算を事前に知っておいてしっかりと準備をしておきましょう。



1999年からFP業務を行っています。現在はIFAとして最適な金融商品の選定やアドバイス、加入者の方のライフプラン相談、事業承継や相続、保険相談を中心に活動しています。ドクター、企業の経営者から個人まで年間で200人以上の方の相談をさせていただいています。

株式会社リスマネジメント・ラボラトリー 大阪支店

〒543-0018大阪府天王寺区空清町8-33 大阪府医師協同組合東館3階

電話06-6766-1511 携帯090-1152-3889 メールyoneda760@rml.co.jp

## がん患者の10年生存率58・9%

先月10日に国立がん研究センターはがん生存率（全部位）は、5年：68.9%、10年：58.9%、と発表しました。10年生存率は前回調査より0.6ポイント改善しています。

下表は胃がんと乳がんのステージ別の10年生存率です（全がん協加盟施設生存率協同調査より抜粋）

	I	II	III	IV
胃がん	73.9	48.1	30.8	4.9
乳がん	92.3	83.6	62.9	17.5

全部位、全ステージの平均が58.9%といっても発見ステージによって生存率が大きくなります。早期発見・早期治療が大切なことがわかりますね。

一方、新型コロナの影響でがん検診の受診者が激減しているというニュースもありました。

公益財団法人日本対がん協会（垣添忠生会長）によると、2021年上半期の受診者数（肺、胃、大腸、乳、子宮頸）はコロナ前の2019年上半期に比べて17%少なくなっているそうです。

早期発見の技術、治療の技術も日々進化しています。経済的な備えをしっかりと検診を怠らないようにしたいですね。

## ちょっと気になるお金のコラム

年末年始には将来に向けてマネープランを考える人も多いのではないのでしょうか？

日本経済新聞の何でもランキング「人生100年時代、お金の誤算」、上位4位までを紹介します。

<https://www.nikkei.com/article/DGXMZO73420610Q1A630C2W01000/>

長寿化により思わぬ誤算に出くわさないため、「こんなはずではなかった」、とならないため、しっかりと準備しておきたいですね。

### 1位 介護費用の負担が重い

生命保険文化センターの調査では、介護を行った期間は平均54.5カ月、介護に要した費用は一時金の平均が69万円、毎月の平均が7.8万円でした。

介護が始まると自分で買い物や手続きができなくなることから節約もできなくなると言われています。

85歳以上では約6割の人が介護が必要になります。介護は必要になるものとして準備しておくことが必要ですね。

### 2位 老後も支出が減らない

老後は自然と出費が減ると考えている人も多いようですが、実際には地域コミュニティとのつながり、現役時代に我慢していた趣味の開始などにより、現役時代よりも出費が多くなるケースもあるようです。

退職金で気が大きくなり浪費癖がつくと取り返しがつかなくなってしまう。

老後を迎える人は今あるお金、年金などもらえるお金をしっかり把握して資金計画を作ることが大切です。

### 3位 住居費がかさむ

住まいも古くなると修繕費がかさんできます。マンションも古くなると修繕費積立金の値上げになるケースも多いと思います。

少し古い調査ですが、自宅修繕にかけた費用の総額は平均556万円（平均築年数35.8年）、築30～34年で平均495万円、築35～39年で平均583万円と築年数が古くなると修繕費も多くなるようです。（at home 2016年）

<https://athome-inc.jp/wp-content/themes/news/pdf/kodate-shuuzen-201607/kodate-shuuzen-201607.pdf>

### 4位 住宅ローン問題

住宅ローンの完済予定年齢は73歳と20年前と比べ5歳上がっています。退職後、収入がない（減る）なかローンの返済は大きな負担になります。

繰り上げ返済、退職金で完済、長く働く、などローンを組んでいる人は早めに対策を検討しておくことが大切です。

退職後のお金の誤算は思わぬ痛手になることがあります。貯金や保険を上手に使ってしっかりと備えておきましょう。

具体的にどのように備えておけば良いか気になる方はお気軽にお問合せください。